

中期的な経済財政運営の改善に向けて

参考資料

2021年11月25日

十倉 雅和

中空 麻奈

新浪 剛史

柳川 範之

内閣の優先課題に対する重点的情報開示に向けて

以下の内閣の優先課題について、その司令塔が責任をもって、政策の優先順位と目的、そのための目指すべき個別指標を掲げ、その下で、主要個別事業も含め工程管理、評価すべき。その際、関係省庁のエンゲージメント強化を図るべき。

(1) 科学技術立国の実現（象徴的なKPIを）

- ① 科学技術・イノベーションへの投資の強化（同上）
- ② 2050年カーボンニュートラルの実現に向けたクリーンエネルギー戦略（同上）
- ③ 我が国企業のダイナミズムの復活、スタートアップの徹底支援（同上）

(2) デジタル田園都市国家構想の推進（象徴的なKPIを）

- ① テレワーク、ドローン宅配、自動配送、自動運転などデジタルの地方からの実装（同上）
- ② デジタルトランスフォーメーション（DX）の推進（同上）
- ③ 地方活性化に向けた積極的投資（農林水産業の活性化、観光立国の復活、文化芸術立国の推進とスポーツの振興、中小企業等の足腰強化と事業環境整備）（同上）

(3) 経済安全保障（象徴的なKPIを）

(4) 民間部門における分配強化に向けた強力な支援（可処分所得や分配率等、象徴的なKPIを）

- ① 賃上げの推進（同上）
- ② 労働移動の円滑化・人材育成の強力な推進（同上）
- ③ 働き方改革等による多様な働き方の推進、多様な人材の活躍などの支援（同上）

(5) 公的部門における分配機能の強化等（象徴的なKPIを）

- ① 看護、介護、保育、幼児教育など現場で働く方々の収入の引上げ等（同上）
- ② 「こども・子育て支援」の推進（同上）

(参考) 英国の予算概要

【概要】

- ・政府は、3年程度先までの歳入と歳出を提示。(議会の議決は翌年度分のみ)
- ・支出については、①各省支出上限・経常費(大枠のみ)、②各省支出上限・資本費(大枠のみ)、③年管理支出(各省支出上限でカバーされない、主に社会保障向け経常経費)、④その他支出(各省以外の資本費、COVID-19対応費、利払費など)からなる。
- ・各省支出上限は、歳出見直しでリボルビングされていく。

【歳出見直しの概要】

- ・総歳出見直し(Comprehensive Spending Review)を行い、財務省と各省庁との間で、向こう3年程度の間に行う政策について、公共サービス同意(政策の優先順位と目的、そのための個別指標を設定)、アウトプット・業績分析(政策目標の達成度を測るための測定方法)を締結。各省に対し、その達成状況の公表を求めている。
- ・各省は、夏に、予算額、各分野の事業費と職員数、責任者、成果指標・数値等を明記した指標結果配分計画を公表。秋の予算書・スペンディングレビューで、それぞれの複数年の予算措置に当たり、当該結果配分計画に基づいて作成された優先度合いに応じ、配分内容を明示。